

だれでもできる X Y H 座標入力

目 次

□ デキスパート基本部での操作

- 01 新規工事を作成する 1
- 02 X Y H座標入力を起動する 2

□ 現場管理

- 03 新規現場を作成する 3

□ 座標編集

- 04 測点名形式・桁揃え量を設定する 4
- 05 プレビュー画面を表示する 6
- 06 手入力で座標データを登録する 8
- 07 図面から座標データを登録する 9
- 08 外部ファイル(座標データ)を取り込む 10
- 09 データコレクターから座標データを受信する 12
- 10 データコレクターに座標データを送信する 13
- 11 測点名を編集する 14
- 12 座標を回転する 15
- 13 座標を移動する 16

- 14 座標を変換する(既知点変換) 17
- 15 測点名を変更する 19
- 16 座標の並替/絞込/検索/置換をする 21
- 17 座標を音声で読み上げる 24
- 18 座標データを保存する(外部ファイル保存) 25
- 19 座標データを KS データバンクに転送する 26

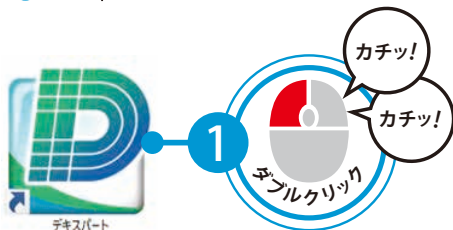
□ 印刷プレビュー

- 20 帳票の印刷プレビューを確認する 27
- 21 帳票を編集する 28
- 22 帳票を印刷する 30
- 23 X Y H座標入力を終了する 31

新規工事を作成する

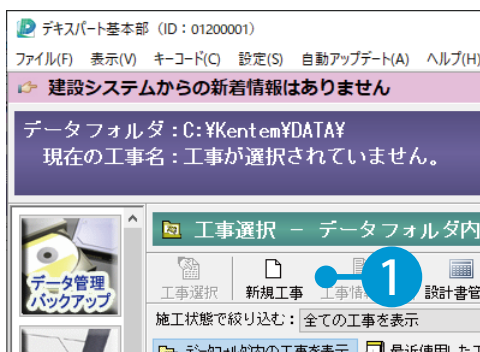
デキスパート基本部を起動し、新規工事を作成します。

01 | デキスパート基本部を起動します。



02 | 新規工事を作成し、工事情報を入力します。

1 [新規工事]をクリックします。



2 工事情報を入力します。

工事情報入力 (新規工事作成)

工事情報を入力してください。

管理用コメント:

*同一の工事名で複数の工事を作成する際、管理し易いようにコメントを入力してください。

CORINS取込 積算情報取込

◎施工中 ○施工完了

○西暦入力 ◎和暦入力

工期 自 平成 23 年 7 月 15 日
至 平成 24 年 3 月 31 日

工事番号>

工事名1> 平成〇〇年度 デキスパートサンプル工事

工事名2>

施工箇所> 静岡県沼津市植田地内～静岡県富士市柏原地内

請負者名> (株)〇〇建設

監督官>

出張所>

主任技術者> 夏目漱石

現場代理人> 樋口一葉

路線・河川名> 国道×××号

事務所名>

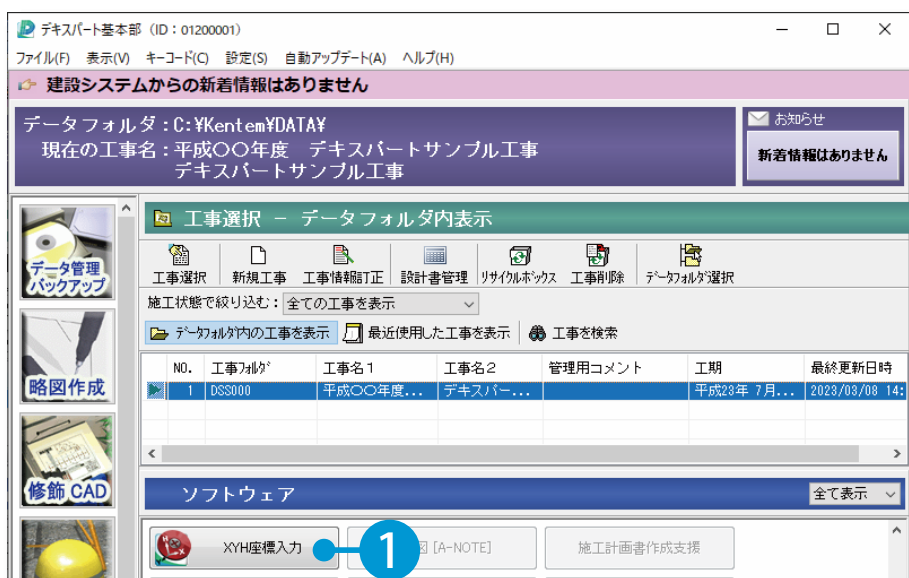
*システム、書式により全ての文字が表示・印刷できない場合があります。

OK 3

XYH座標入力を起動する

デキスパート基本部のソフトウェア（オプション） ボタンをクリックし、XYH座標入力を起動します。

01 | XYH座標入力を起動します。



関連ソフトウェアから起動する場合

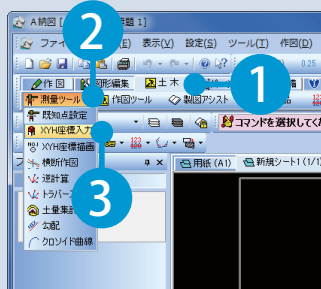
現場大将

主メニュー画面の[座標計算]タブ→[座標入力]をクリックします。



A 納図 [A-NOTE]

[土木] タブ→[測量ツール] →[XYH座標入力]をクリックします。



出来形展開図作成

出来形展開図作成画面の[座標入力]をクリックします。



新規現場を作成する

現在編集中の工事に現場を作成します。

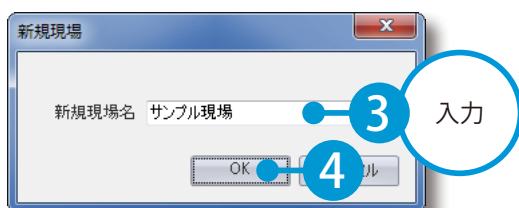
作成した現場内で、座標データを登録・管理します。

01 | 新規現場を作成します。

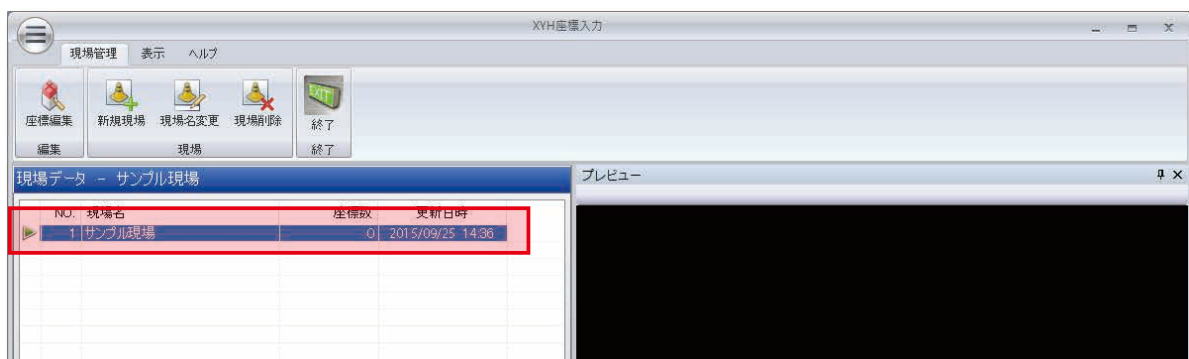
1 [現場管理]タブ→[新規現場]をクリックします。



2 新規現場名を入力します。



3 新規現場が作成されました。



現場名を修正したい、現場を削除したい場合

■ 現場名を修正する

現場を選択し、[現場管理]タブ→[現場名変更]をクリックします。

■ 現場を削除する

現場を選択し、[現場管理]タブ→[現場削除]をクリックします。

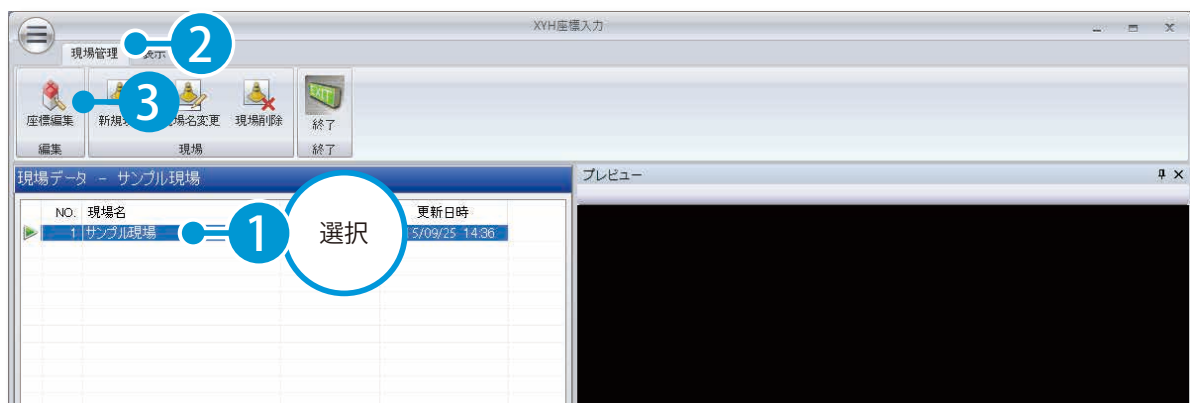


測点名形式・桁揃え量を設定する

現場を選択後、座標編集画面にて測点名形式・桁揃え量などを設定します。

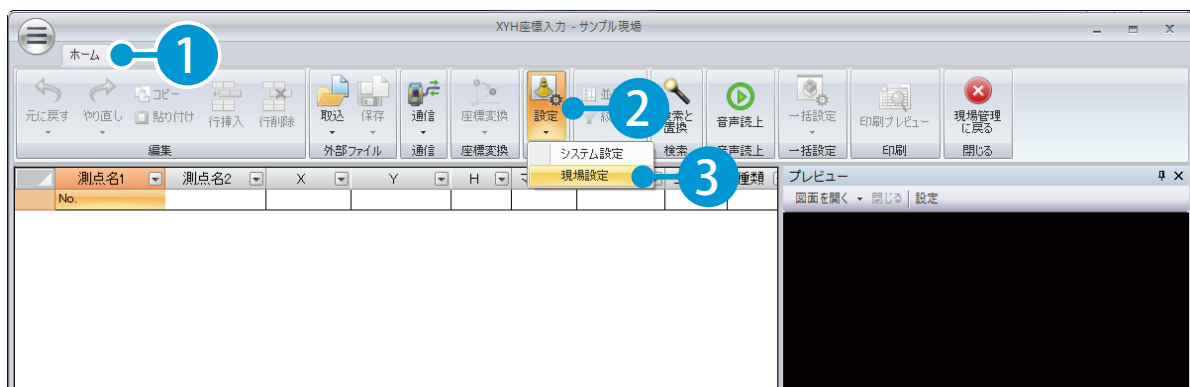
01 | 座標編集画面に切り替えます。

- 1 座標編集を行う現場を選択し、[現場管理]タブ→[座標編集]をクリックします。

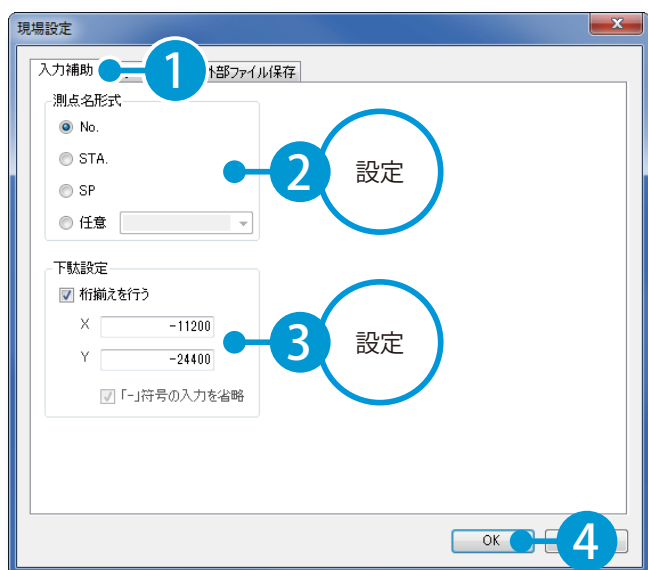


02 | 測点名形式・桁揃え量を設定します。

- 1 [ホーム]タブ→[設定]→[現場設定]をクリックします。



2 測点名形式、桁揃え量を設定します。

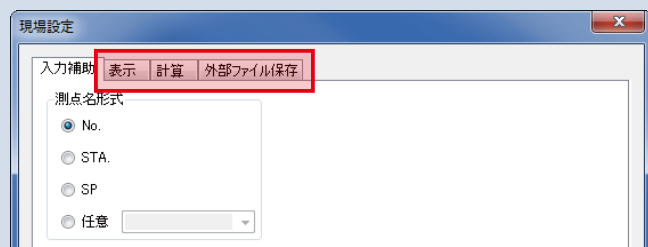


下駄設定とは？

X・Yそれぞれの座標の桁が同じ場合、桁揃え量を設定してその数値からの加減を入力することで、座標の桁が多い時の入力の手間を省くことができます。

その他の設定について

現場設定では、測点名形式・桁揃え量の設定の他にも、表示項目の設定や座標の小数点以下の桁数などを設定できます。



表示 表示する項目や、表示する座標の小数桁数を設定します。

計算 計算に使用する値や、計算後の座標登録の設定をします。

外部ファイル保存 外部ファイル保存時の設定をします。

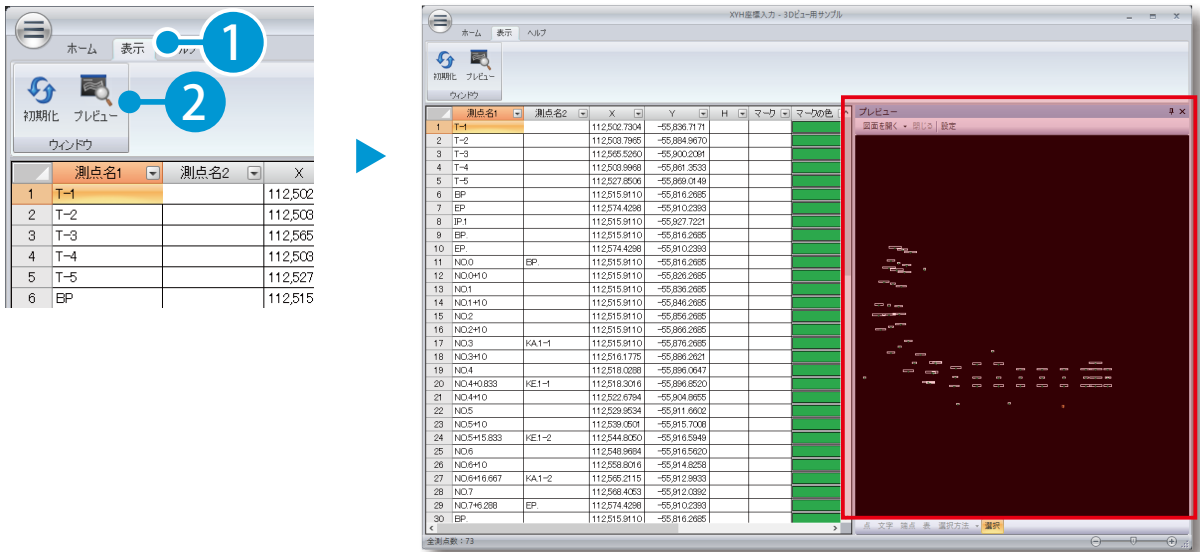
プレビュー画面を表示する

プレビュー画面を表示します。

入力した座標やCAD図面をプレビューできます。

01 | プレビュー画面を表示します。

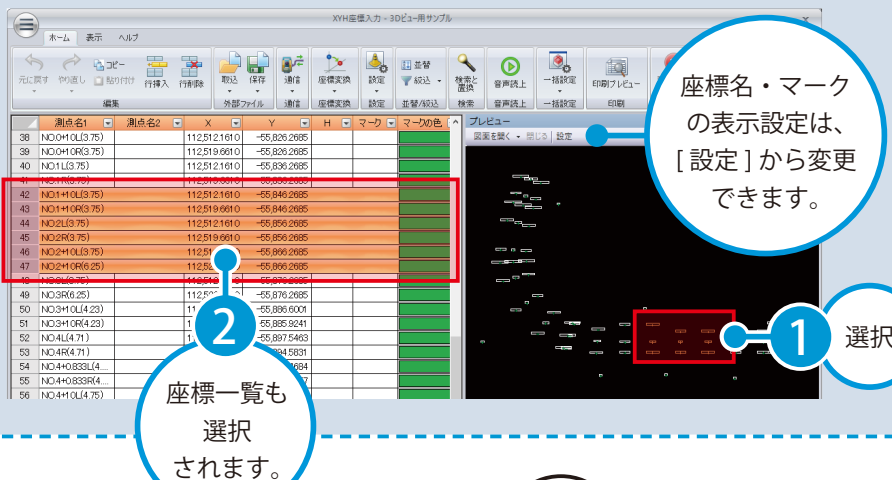
1 [表示] タブ→[プレビュー]をクリックします。



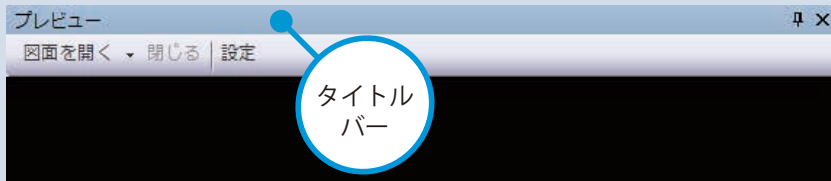
画面表示について

登録した座標は、プレビュー画面に表示されます。

プレビュー画面上的座標を選択すると、座標一覧の該当する座標も選択されます。



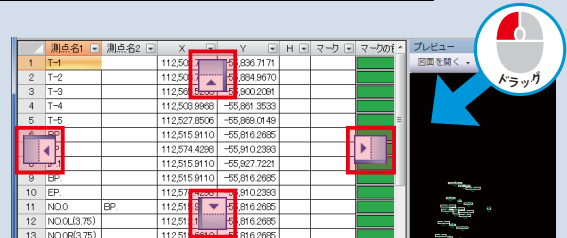
プレビュー画面のレイアウトについて



プレビュー画面のレイアウトを変更する

タイトルバーをドラッグすると、画面の上下左右に が表示されます。

にマウスカursorを合わせると、選択した箇所に画面が移動します。



プレビュー画面を自動的に隠す

タイトルバー右の をクリックすると、プレビュー画面が隠れます。

[プレビュー] タブ上にマウスカursorを合わせると、隠れていたプレビュー画面が表示されます。



プレビュー画面での特殊なマウス操作について

ツインドラッグ

マウスの右ボタンと左ボタンを同時に押しながら、マウスを「左上」「右上」「左下」「右下」に動かします。

ホイールドラッグ

マウスホイールを押しながらドラッグします。
マウスカursorが変わり、自由に画面をスクロールできます。

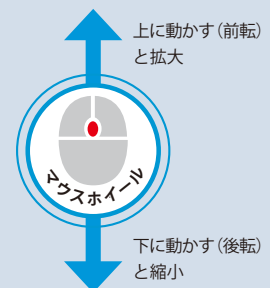
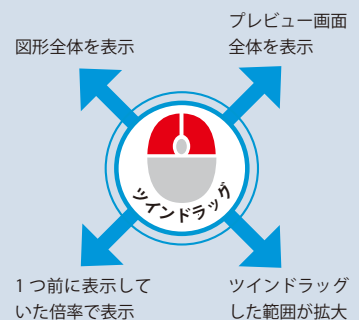
※マウスホイールが付いたマウスをご使用の場合に限り有効な機能です。

マウスホイールを動かす

マウスホイールで、画面を拡大・縮小することができます。

ツインクリック

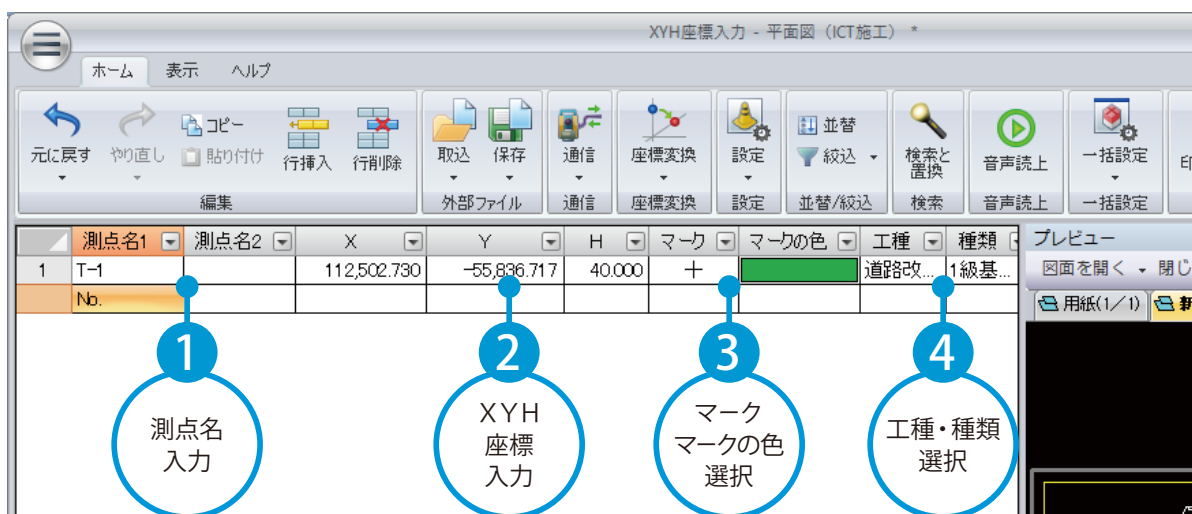
マウスの右ボタンと左ボタンを同時にクリックすると、クリックした位置が中心に移動します。



手入力で座標データを登録する

座標データを入力します。


01 | 座標データを入力します。



工種・基準点などの座標の種類を設定する場合

工種




[工種] 欄を選択すると  が表示されます。

設計書管理に登録している工種が表示されるので、任意の工種を選択します。

※設計書管理についての詳細は、[設計書管理 基本操作マニュアル] をご参照ください。

種類 (基準点等の座標)



[種類] 欄を選択すると  が表示されます。

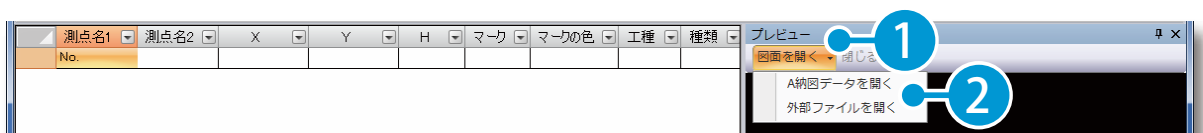
基準点や水準点などを設定します。

図面から座標データを登録する

CAD図面からXYH座標を取り込みます。

01 | CAD図面を開きます。

- 1 プレビュー画面のタイトルバーから[図面を開く]→[A納図データを開く]、または[外部ファイルを開く]を選択し、CAD図面を開きます。



02 | 図面上の座標点をクリックし、座標を取り込みます。

- 1 選択コマンド[端点]を選択し、図面上の座標をクリックします。



図面上の座標一覧から座標を取り込む場合

選択コマンド[表]をクリックし、図面上の座標一覧をドラッグで選択します。
取り込む項目・測点を選択し、取り込みます。

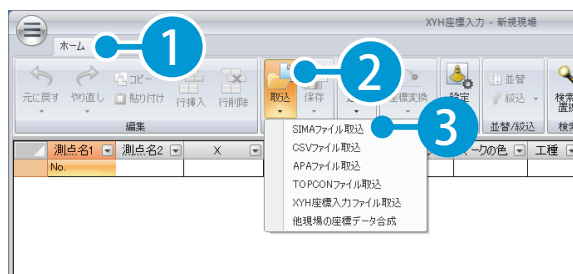


外部ファイル(座標データ)を取り込む

外部ファイルに保存してある座標データを取り込みます。

01 | ここではSIMAデータを取り込みます。

1 [ホーム]タブ→[取込]→[SIMA ファイル取込]をクリックします。



2 SIMA ファイルを選択します。



3 取り込む座標を選択します。



4 座標が取り込まれました。



取り込み可能なファイル形式について

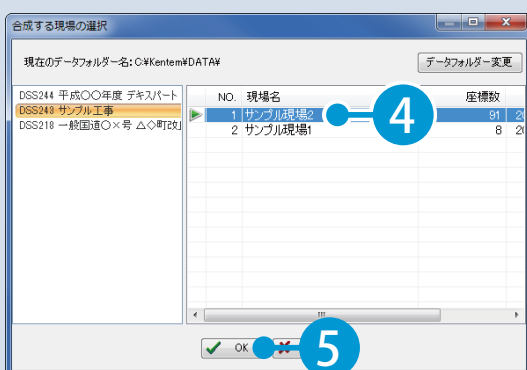
取り込み可能なファイル形式は、SIMA ファイル、CSV ファイル、APA ファイル、TOPCON ファイル、XYH 座標入力ファイルです。

他現場の座標データを合成する場合

- 1 [ホーム]タブ→[取込]→[他現場の座標データ合成]をクリックします。



- 2 合成する現場を選択します。



- 3 取り込む座標を選択します。



データコレクターから座標データを受信する

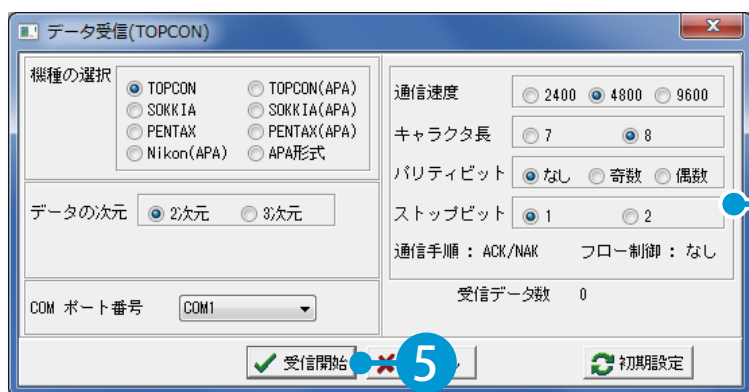
データコレクターやトータルステーションに登録されている座標データを受信します。

01 | データコレクターの座標データを受信します。

- 1 [ホーム] タブ→[通信]→[データコレクタから受信]をクリックします。



- 2 機種を選択や通信設定をして、[受信開始]をクリックします。



各種設定

[通信設定] 欄は
機種ごと設定が
異なります。

送受信可能なデータコレクターについて

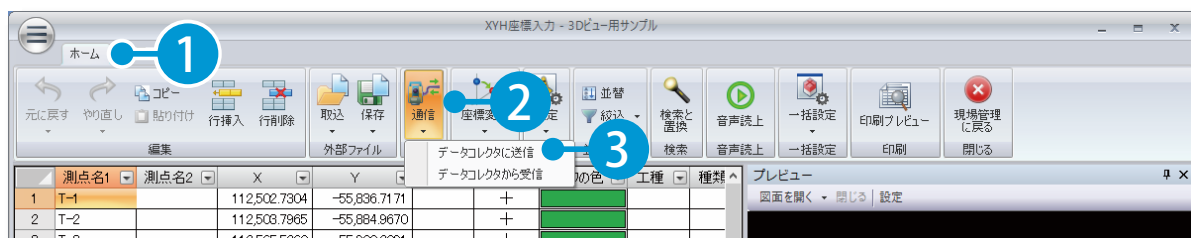
座標データの送受信に対応しているデータコレクターやトータルステーションは、TOPCON・SOKKIA・PENTAX・Nikon および APA 形式に対応しているデータコレクターなどです。

データコレクターに座標データを送信する

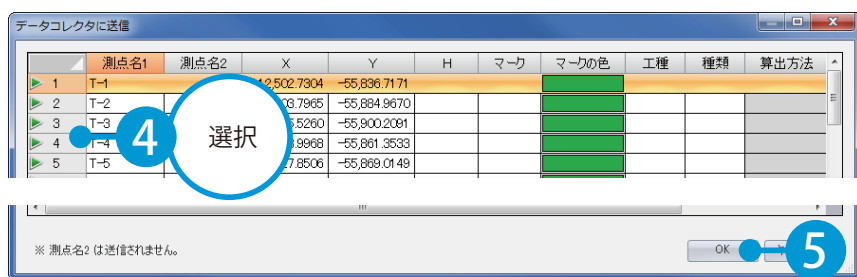
登録した座標データをデータコレクターやトータルステーションに送信します。

01 | データコレクターに座標データを送信します。

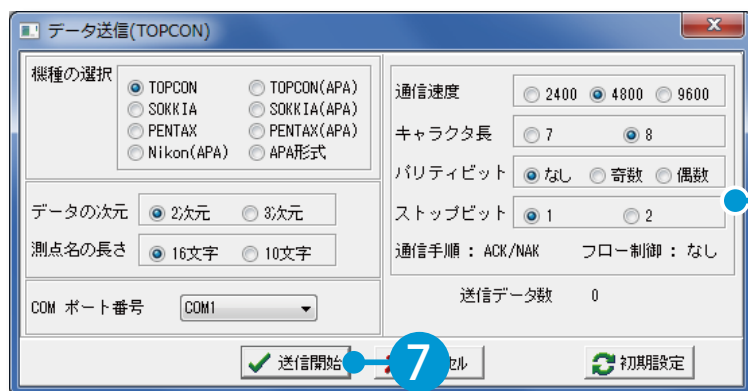
- 1 [ホーム] タブ→[通信]→[データコレクタに送信]をクリックします。



- 2 送信する座標を選択します。



- 3 機種を選択や通信設定をして、[送信開始]をクリックします。



各種設定
[通信設定]欄は
機種ごと設定が
異なります。

測点名を編集する

登録した座標データの測点名の入れ替えや、測点名を一括で変更します。

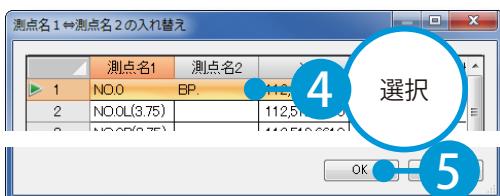
測点名 1 と測点名 2 を入れ替える

01 | 測点名 1 と測点名 2 を入れ替えます。

- 1 [ホーム]タブ→[一括設定]→[測点名1⇔測点名2]をクリックします。



- 2 測点名を入れ替える測点を選択します。

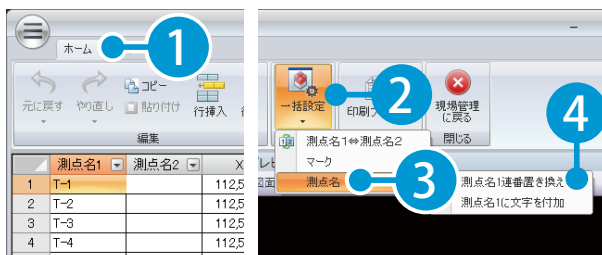


※測点名 2 が入力されていない測点は、入れ替えが行われません。

測点名 1 を連番に置き換える

01 | 測点名 1 を変更します。

- 1 [ホーム]タブ→[一括設定]→[測点名]→[測点名1連番置き換え]をクリックします。



- 2 連番の前または後に付加する文字を入力し、置き換える測点を選択します。



測点名 1 に文字を付加する場合



- 1 [ホーム]タブ→[一括設定]→[測点名]→[測点名1に文字を付加]をクリックします。

- 2 付加する文字を入力し、付加する測点を選択します。

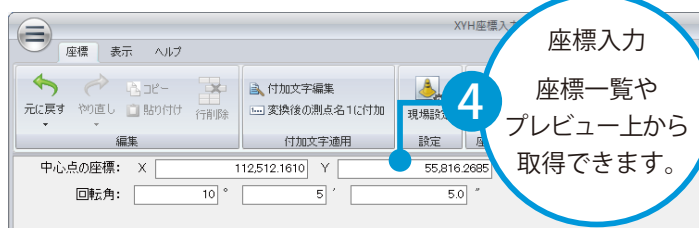
座標を回転する

回転角度を指定して、任意の座標を回転します。

01 | 中心座標・回転角度を指定し、対象の座標を選択します。

1 [ホーム] タブ→[座標変換]→
[回転] をクリックします。

2 中心点の座標と回転角を入力します。



座標入力

座標一覧や
プレビュー上から
取得できます。

3 変換対象となる座標を選択します。

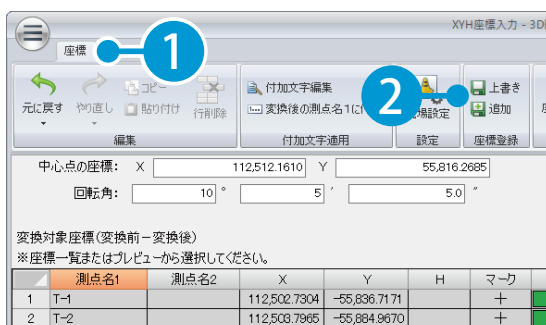


計算に使用する値について

計算に使用する値は、[ホーム]
タブ→[設定]→[現場設定]→[計
算]タブ→[計算]で設定され
た内容にもとづきます。

02 | 座標を登録します。

1 [座標] タブ→[上書き]または[追加]
をクリックします。



回転した座標がわかるようにするには

回転した座標の測点名 1 に文字を付加で
きます。

1 [付加文字編集] をクリックし、付加
する文字を設定します。

2 [変換後の測点名 1 に付加] をクリック
し、[上書き]または[追加]をクリック
します。

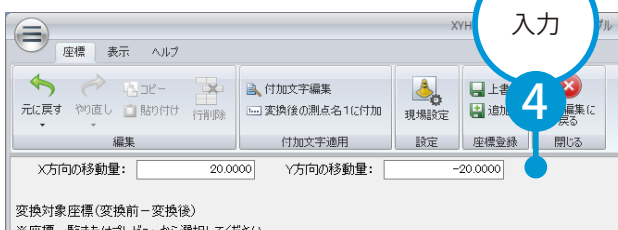
座標を移動する

X・Y方向の移動量を指定して、任意の座標を移動します。

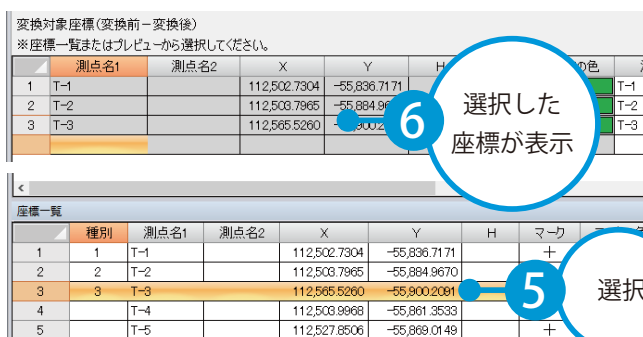
01 移動量を指定し、対象の座標を選択します。

1 [ホーム]タブ→[座標変換]→[移動]をクリックします。

2 X・Y方向の移動量を入力します。



3 変換対象となる座標を選択します。



計算に使用する値について

計算に使用する値は、[ホーム]タブ→[設定]→[現場設定]→[計算]タブ→[計算]で設定された内容にもとづきます。

02 座標を登録します。

1 [座標]タブ→[上書き]または[追加]をクリックします。



移動した座標がわかるようにするには

移動した座標の測点名1に文字を付加できます。

1 [付加文字編集]をクリックし、付加する文字を設定します。

2 [変換後の測点名1に付加]をクリックし、[上書き]または[追加]をクリックします。

座標を変換する(既知点変換)

変更前と変更後の座標を、それぞれ1点または2点指定して変換します。

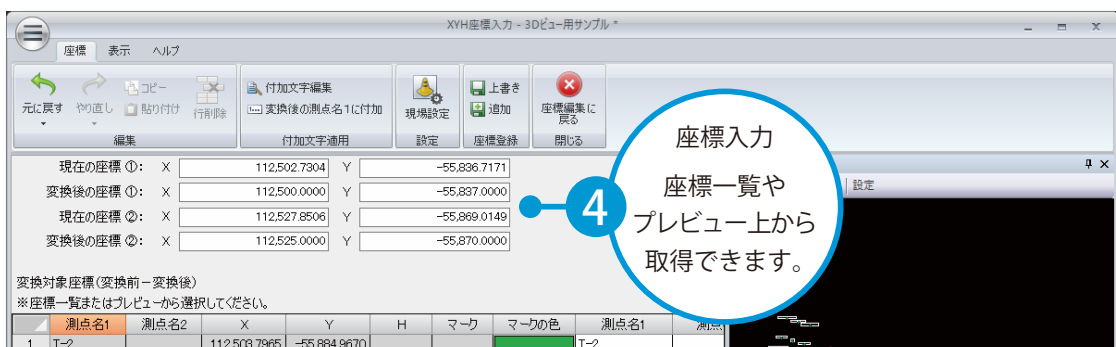
01 | ここでは2点の座標を指定し変換します。

※既知点変換(1点指示)は、変更前と変更後の座標を1点ずつ指定して変換します。

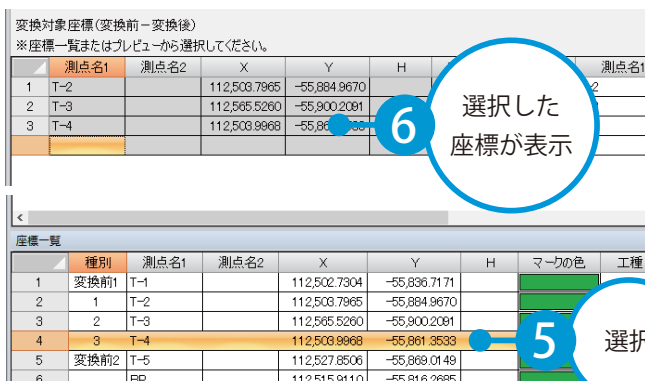
- 1 [ホーム]タブ→[座標変換]→[既知点変換(2点指示)]をクリックします。



- 2 移動元となる座標(現在の座標)と移動先となる座標(変換後の座標)をそれぞれ2点指定します。



- 3 変換対象となる座標を選択します。



計算に使用する値について

計算に使用する値は、[ホーム]タブ→[設定]→[現場設定]→[計算]タブ→[計算]で設定された内容にもとづきます。

02 | 座標を登録します。

- 1 [座標] タブ→[上書き]または[追加]をクリックします。

座標

XYH座標入力 - 3Dビ

編集

付加文字編集

付加文字適用

設定

座標登録

元に戻す やり直し 貼り付け 行削除

現在の座標 ①: X 112,502.7304 Y -55,836.7171

変換後の座標 ①: X 112,500.0000 Y -55,837.0000

現在の座標 ②: X 112,527.8506 Y -55,869.0149

変換後の座標 ②: X 112,525.0000 Y -55,870.0000

変換対象座標(変換前-変換後)

※座標一覧またはプレビューから選択してください。

測点名1	測点名2	X	Y	H	マーク	マークの

変換した座標がわかるようにするには

変換した座標の測点名1に文字を付加できます。

- 1 [付加文字編集]をクリックし、付加する文字を設定します。
- 2 [変換後の測点名1に付加]をクリックし、[上書き]または[追加]をクリックします。

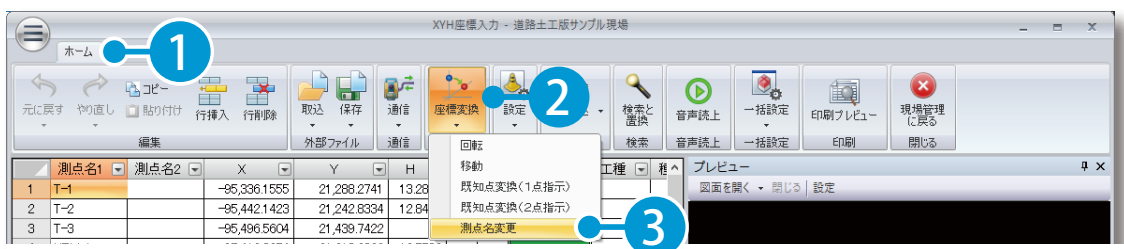
測点名を変更する

測点名を「現場大将」の路線に従って変更します。

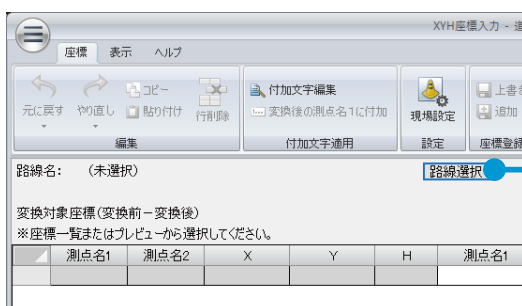
「現場大将」をお持ちの場合にご利用できる機能です。

01 測点名の変更使用する路線を選択し、測点名を変更します。

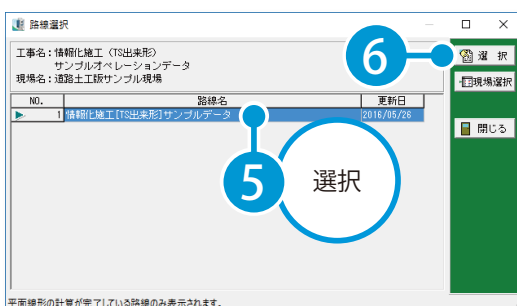
1 [ホーム] タブ→[座標変換]→[測点名変更]をクリックします。



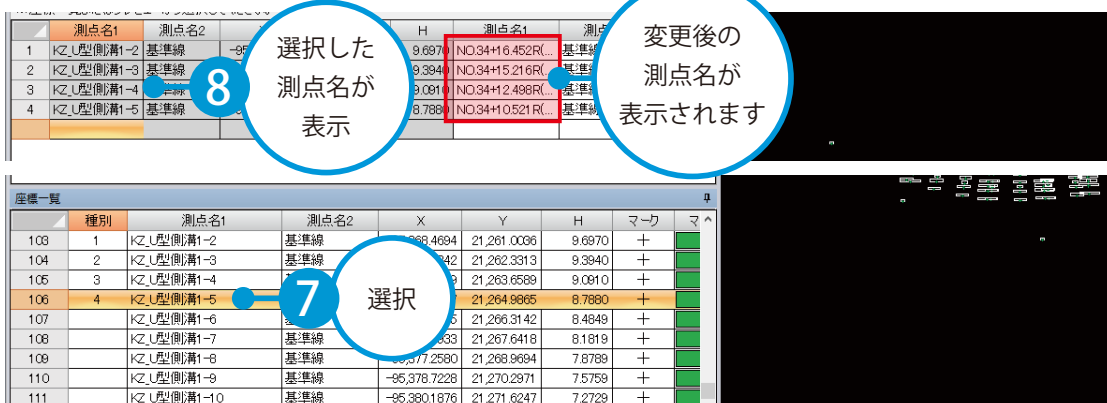
2 [路線選択]をクリックします。



3 路線を選択します。

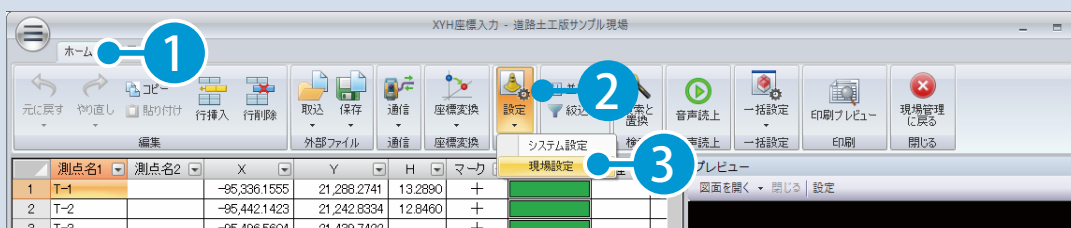


4 測点名を変更する座標を選択します。

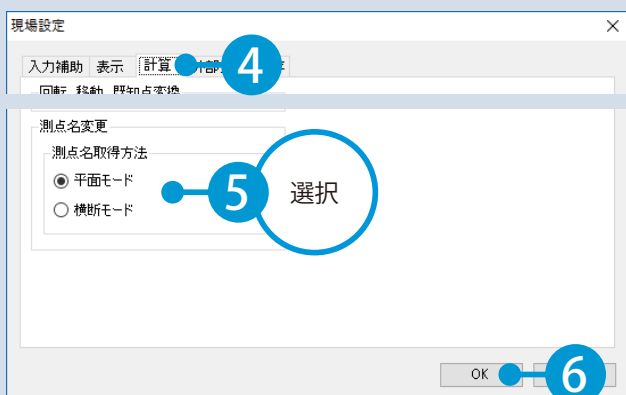


測点名の取得方法を変更する場合

- 1 [ホーム] タブ → [設定] → [現場設定] をクリックします。



- 2 [計算] タブをクリックし、[測点名変更] 欄の[測点名取得方法]から[平面モード]または[横断モード]を選択します。



02 | 座標を登録します。

- 1 [座標] タブ → [上書き] または [追加] をクリックします。



変換した座標がわかるようにするには

変換した座標の測点名 1 に文字を付加できます。

- 1 [付加文字編集] をクリックし、付加する文字を設定します。
- 2 [変換後の測点名 1 に付加] をクリックし、[上書き] または [追加] をクリックします。

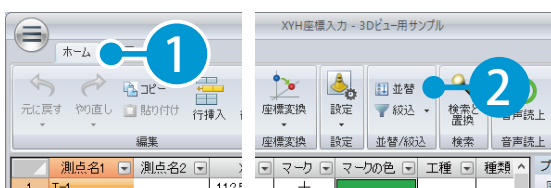
座標の並替 / 絞込 / 検索 / 置換をする

指定した条件で座標一覧の並び替えや座標の絞り込み、文字列の検索および置換をします。

並べ替え

01 | 指定した条件で座標一覧の座標を並べ替えます。

1 [ホーム] タブ→[並替] をクリックします。



2 並べ替える項目、順番を選択します。



3 指定した条件で並べ替わりました。

測点名1	測点名2	X	Y	H	マーク	マークの色
1	T-1	112,502.7304	-55,836.7171			
2	T-2	112,503.7965	-55,884.9670			
3	T-3	112,565.5260	-55,900.2091			
4	T-4	112,503.9968	-55,861.3533			



測点名1	測点名2	X	Y	H	マーク	マークの色
1	BP	112,515.9110	-55,816.2685			
2	EP	112,574.4298	-55,810.2393			
3	IP.1	112,515.9110	-55,927.7221			
4	NO.0	BP	112,515.9110	-55,816.2685		

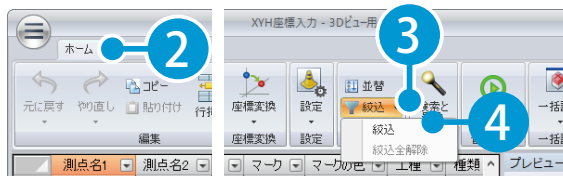
絞り込み

01 | 絞り込み対象の項目と条件を選択します。

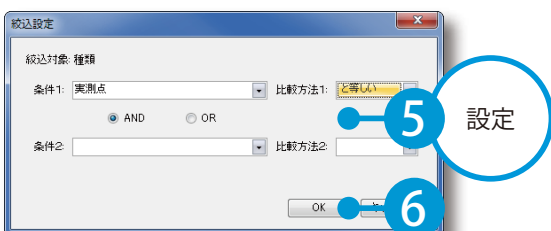
1 座標一覧で、絞り込み対象とする項目の列を選択します。ここでは「種類」を選択します。

測点名1	測点名2	X	Y	H	マーク	マークの色	工種	種類
1	BP	112,515.91						二等三
2	EP	112,574.42						設計点
3	IP.1	112,515.91						現況点
4	NO.0	BP	112,515.91					実測点
5	NO.0L(3.75)	112,512.16						実測点
6	NO.0R(3.75)	112,519.66						実測点
7	NO.0H.0	112,515.91						実測点

2 [ホーム] タブ→[絞込]→[絞込] をクリックします。



3 絞り込む条件を設定します。



4 選択した条件で絞り込まれました。

測点名1	測点名2	X	Y	H	マーク	マークの色	工種	種類
5	NO.0L(3.75)	112,512.16						実測点
6	NO.0R(3.75)	112,519.66						実測点
7	NO.0H.0	112,515.91						実測点
8	NO.0H.0L...	112,515.91						実測点
9	NO.0H.0R...	112,515.91						実測点
10	NO.1	112,515.91						実測点
11	NO.1L(3.75)	112,515.91						実測点
12	NO.1R(3.75)	112,515.91						実測点
13	NO.1H.0	112,515.91						実測点
14	NO.1H.0L...	112,512.16						実測点


絞り込みを解除する場合

[ホーム]タブ→[絞込]→[絞込全解除]
をクリックします。

⚠ ご注意

印刷・出力時は、絞り込まれた座標のみ
対象となります。

座標一覧から並べ替えや絞り込みを行う場合

並べ替えや絞り込みは、座標一覧からも行えます。
タイトル欄の  をクリックし、[昇順][降順]または
[絞込]を選択します。

測点名1	測点名2	X	Y
5	NO.0L(3.75)	112,515.9110	-55,816.2685
6	NO.0R(3.75)	112,519.6610	-55,816.2685
7	NO.0H10	112,519.6610	-55,826.2685
8	NO.0H10	112,512.1610	-55,826.2685
9	NO.0H10R(3.75)	112,519.6610	-55,826.2685

文字列の検索

01 | 文字列を検索します。

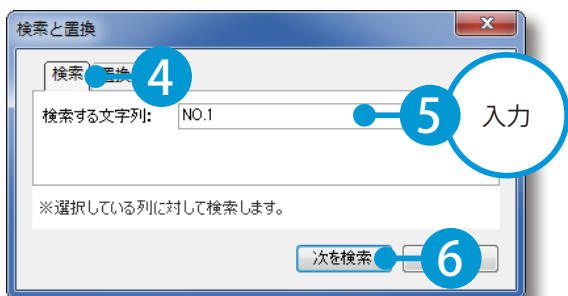
- 1 座標一覧で、検索対象とする項目の列を選択
します。ここでは「測点名1」を選択します。

測点名1	測点名2	X	Y	H	マーク	マークの色
1	BP	112,515.9110	-55,816.2685			
2	EP	112,519.6610	-55,816.2685			
3	JP.1	112,519.6610	-55,816.2685			
4	NO.0	BP	112,515.9110	-55,816.2685		
5	NO.0L(3.75)	112,512.1610	-55,816.2685			
6	NO.0R(3.75)	112,519.6610	-55,816.2685			
7	NO.0H10	112,515.9110	-55,826.2685			
8	NO.0H10L(3.75)	112,512.1610	-55,826.2685			

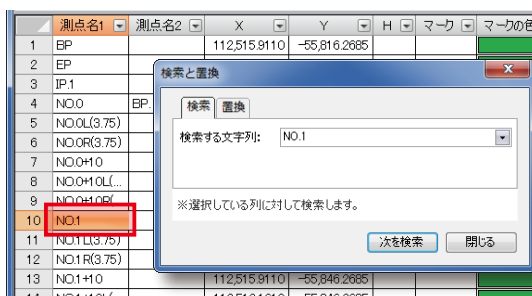
- 2 [ホーム]タブ→[検索と置換]をクリック
します。



- 3 検索する文字列を入力し、[次を検索]
をクリックします。



- 4 入力した文字列が検索されます。[次を検索]
をクリックすると、さらに検索できます。



01 | 文字列を置換します。

- 1 座標一覧で、置換対象とする項目の列を選択します。ここでは「測点名 1」を選択します。

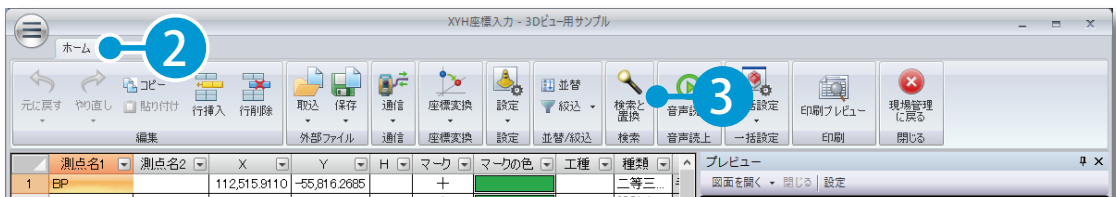
	測点名1	測点名2	X	Y	H	マーク	マークの色	工種
1	BP		112,515.9110	-55,816.2685				
2	EP		112,512.1610	-55,826.2685				
3	IP1		112,515.9110	-55,827.7221				
4	NO0	BP	112,515.9110	-55,816.2685				
5	NO0L(3.75)		112,512.1610	-55,816.2685				
6	NO0R(3.75)		112,519.6610	-55,816.2685				
7	NO0H10		112,515.9110	-55,826.2685				
8	NO0H0L(...)		112,512.1610	-55,826.2685				
9	NO0H0R(...)		112,519.6610	-55,826.2685				

置換対象について

セルを1つだけ選択している場合は、座標一覧のすべての文字が置換対象となります。

セルを複数選択している場合は、選択範囲内が置換対象となります。

- 2 [ホーム] タブ→[検索と置換] をクリックします。



- 3 [置換] タブをクリックし、検索する文字列と置換する文字列を入力します。

検索と置換

検索

置換

検索する文字列:

NO.

置換する文字列:

基準点

※「置換」は選択セル、「すべて置換」はすべてのセルまたは選択している複数セルが対象となります。

すべて置換

置換

次を検索

閉じる

- 4 [すべて置換] または [置換] をクリックします。

検索と置換

検索

置換

検索する文字列:

NO.

置換する文字列:

基準点

※「置換」は選択セル、「すべて置換」はすべてのセルまたは選択している複数セルが対象となります。

すべて置換

置換

次を検索

閉じる

- 5 指定した文字列に置き換わりました。

	測点名1	測点名2	X	Y	H	マーク	マークの色	工種
1	BP		112,515.9110	-55,816.2685				
2	EP		112,512.1610	-55,810.2393				
3	IP1		112,515.9110	-55,827.7221				
4	NO0	BP	112,515.9110	-55,816.2685				
5	NO0L(3.75)		112,512.1610	-55,816.2685				
6	NO0R(3.75)		112,519.6610	-55,816.2685				
7	NO0H10		112,515.9110	-55,826.2685				
8	NO0H0L(...)		112,512.1610	-55,826.2685				
9	NO0H0R(...)		112,519.6610	-55,826.2685				
10	NO1		112,515.9110	-55,836.2685				
11	NO1L(3.75)		112,512.1610	-55,836.2685				
12	NO1R(3.75)		112,519.6610	-55,836.2685				

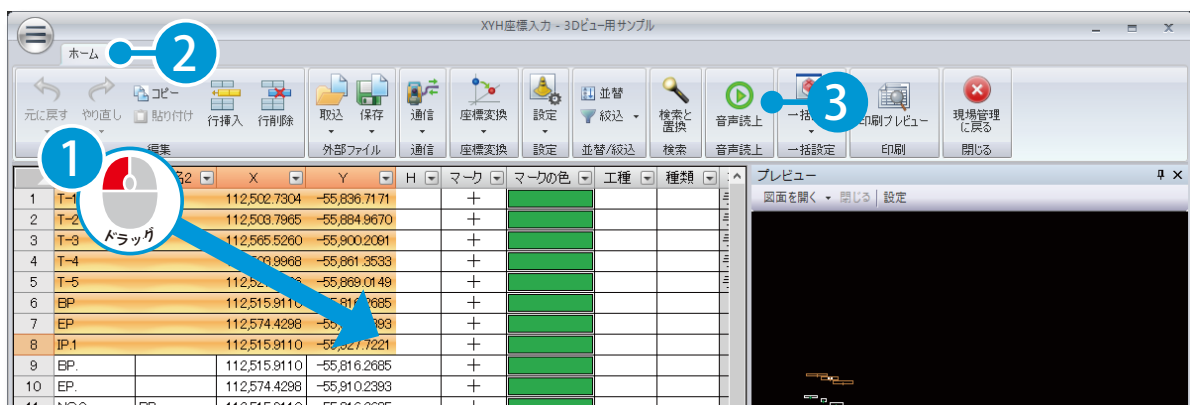
	測点名1	測点名2	X	Y	H	マーク	マークの色	工種
1	BP		112,515.9110	-55,816.2685				
2	EP		112,512.1610	-55,810.2393				
3	IP1		112,515.9110	-55,827.7221				
4	基準点0	BP	112,515.9110	-55,816.2685				
5	基準点0L(...)		112,512.1610	-55,816.2685				
6	基準点0R(...)		112,519.6610	-55,816.2685				
7	基準点0H10		112,515.9110	-55,826.2685				
8	基準点0H10L(...)		112,512.1610	-55,826.2685				
9	基準点0H10R(...)		112,519.6610	-55,826.2685				
10	基準点1		112,515.9110	-55,836.2685				
11	基準点1L(...)		112,512.1610	-55,836.2685				
12	基準点1R(...)		112,519.6610	-55,836.2685				

座標を音声で読み上げる

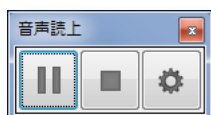
座標データを読み上げます。

01 | 読み上げたい座標を選択します。

- 1 座標一覧から読み上げたい座標を選択し、[ホーム]タブ→[音声読上]をクリックします。

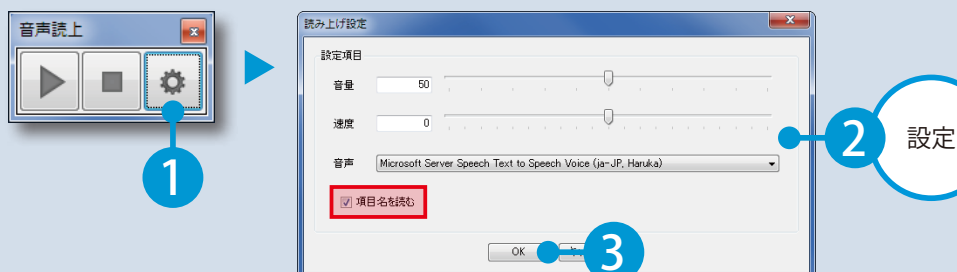


- 2 座標データが音声で読み上げられます。



読み上げ設定について

読み上げ設定画面にて、音量・読み上げ速度・読み上げる項目名を設定できます。
[項目名を読む]にチェックを付けると、測点名やXYHなどの項目名を1測点ごとに読み上げます。



座標データを保存する(外部ファイル保存)

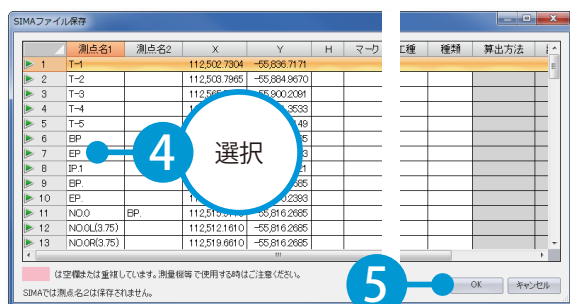
登録した座標データを外部ファイルとして保存します。

01 | ここではSIMAデータを保存します。

1 [ホーム]タブ→[保存]→[SIMA ファイル保存]をクリックします。



2 保存する測点を選択します。



※ SIMA ファイルの保存では「測点名 1」と「座標データ」のみ保存できます。

3 任意のファイル名を入力し、保存します。



保存可能なファイル

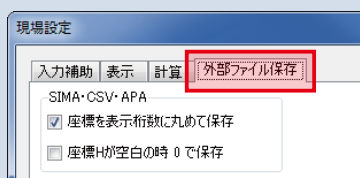
保存可能なファイル形式は、SIMA・CSV・APA・TOPCON・XYH 座標入力ファイルです。

現場名や測点に含まれる「,(カンマ)」は、保存時に「.(ピリオド)」に変換されます。
[TOPCON ファイル保存] の場合には、「_(アンダースコア)」は、保存時に「.(ピリオド)」に変換されます。

外部ファイル保存の設定

SIMA・CSV・APA ファイルの保存では、現場設定で設定した内容が適用されます。

現場設定は[ホーム]タブ→[設定]→[現場設定]→[外部ファイル保存]タブで行います。

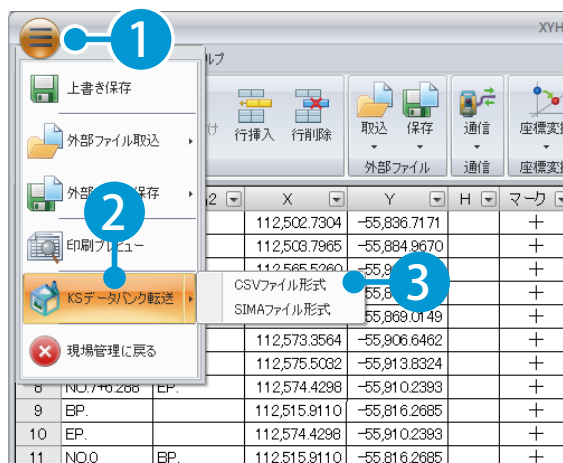


座標データをKSデータバンクに転送する

登録した座標データを指定したファイル形式で転送します。

01 | ここではCSVファイル形式で転送します。

- 1 画面左上の[メニュー]ボタン→
[KSデータバンク転送]→[CSVファイル形式]
をクリックします。



こんな時は

ログイン画面が表示された場合

『クラウドサービス管理画面』にて登録済みの「メールアドレス」「パスワード」を入力し、ログインしてください。

アップロード先工事の選択画面が表示された場合

工事一覧から工事を選択します。

[新規作成]から『クラウドサービス管理画面』にて、新規工事を作成することもできます。

- 2 ファイル名を入力します。



- 3 転送する測点を選択し、転送します。

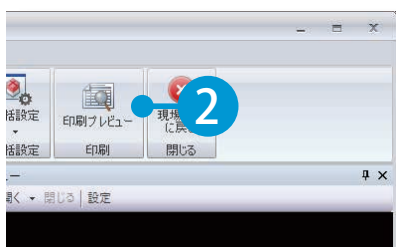


帳票の印刷プレビューを確認する

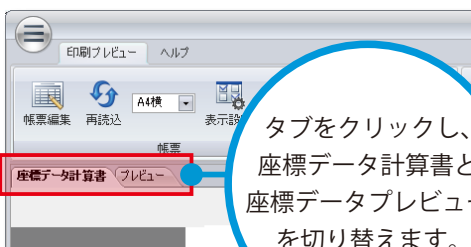
印刷や出力を実行する前に印刷結果（イメージ）を確認し、編集します。

01 | 印刷プレビューを表示します。

1 [ホーム] タブ→[印刷プレビュー]をクリックします。



2 印刷プレビューが表示されます。



座標データ計算書に表示する座標を絞り込みたい場合

[座標データ計算書] タブ→[座標選択]をクリックします。

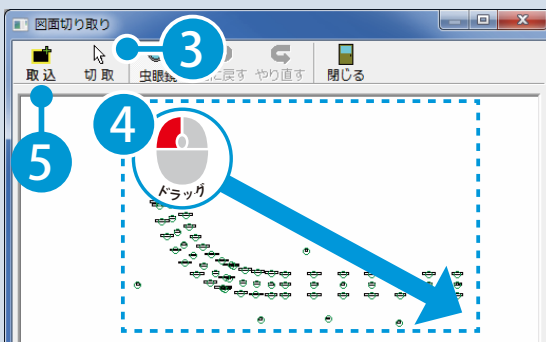


座標データプレビューの表示範囲を変更したい場合

1 [プレビュー] タブ→[範囲設定]をクリックします。



2 [切取]をクリックします。切り取る範囲を指定し、[取込]をクリックします。



※印刷時も切り取った表示範囲で印刷されます。

帳票を編集する

座標データ計算書の項目、ページ番号、日付、罫線の設定やフォントサイズ、配置、レイアウトなどを編集します。

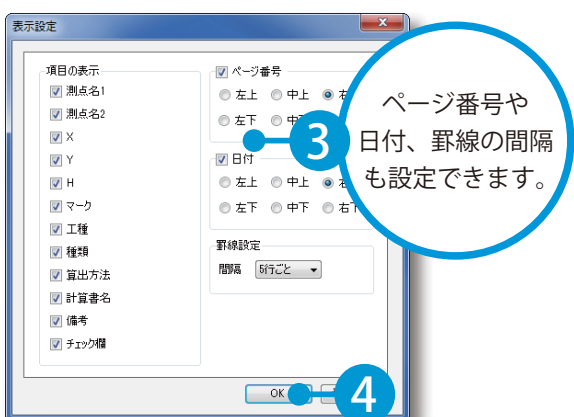
座標データ計算書に表示する項目を設定する

01 | 表示する項目を設定します。

1 [座標データ計算書] タブ→[表示設定] をクリックします。



2 表示したい項目を選択します。

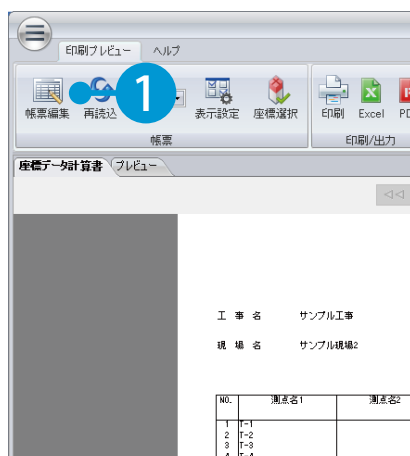


3 選択した項目が座標データ計算書に表示されました。



01 | 帳票編集モードに切り替えます。

1 [帳票編集] をクリックします。



2 編集したい箇所を選択し、フォント、配置、レイアウトを編集します。



※表示しているタブ、または選択している項目で、表示される設定や内容は異なります。

3 [印刷プレビューに戻る] をクリックし、帳票編集を終了します。



帳票を印刷する

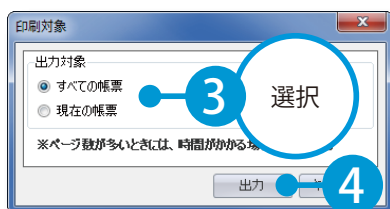
座標データ計算書や座標データプレビューを印刷します。

01 | 帳票を印刷します。

1 [印刷プレビュー] タブ→[印刷] をクリックします。



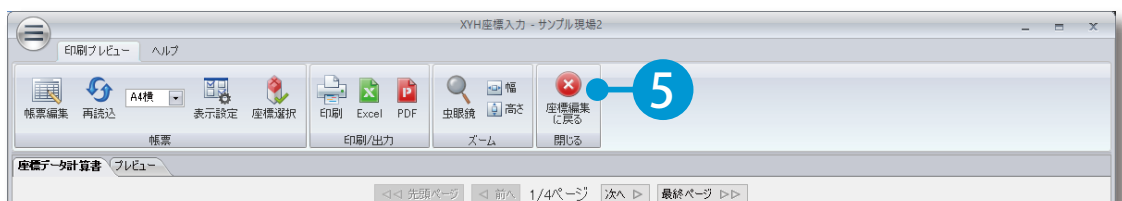
2 印刷対象を選択します。



用紙サイズを変更する場合

[印刷プレビュー] タブ→[用紙] をクリックし、表示される一覧から用紙サイズを選択します。

3 印刷プレビューを終了します。



帳票を Excel 出力・PDF 出力したい場合

[印刷プレビュー] タブ→[Excel][PDF] をクリックします。



⚠️ ご注意

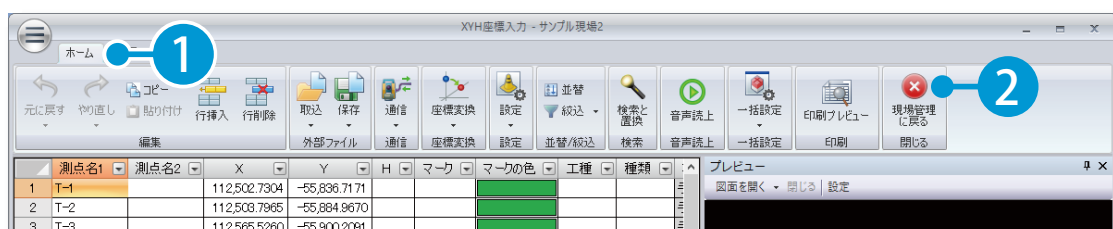
座標を絞り込んでいる場合は、絞り込まれた座標のみ印刷対象となります。

XYH座標入力を終了する

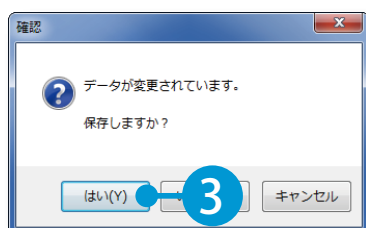
XYH座標入力を終了します。

01 | 座標編集画面を終了します。

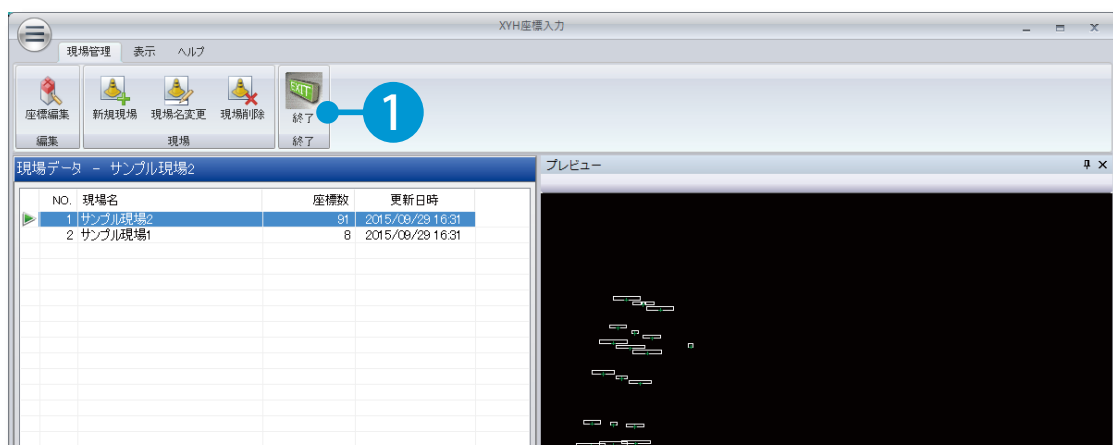
- 1 [ホーム] タブ→[現場管理に戻る] をクリックします。



- 2 データを保存します。



02 | 現場管理を終了します。



ご注意

- (1) 本書の内容およびプログラムの一部、または全部を当社に無断で転載、複製することは禁止されております。
- (2) 本書およびプログラムに関して将来予告なしに変更することがあります。
- (3) プログラムの機能向上、または本書の作成環境によって、本書の内容と実際の画面・操作が異なってしまう可能性があります。この場合には、実際の画面・操作を優先させていただきます。
- (4) 本書の内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点・誤り・記載漏れなどお気付きの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (5) 本書の印刷例および画面上の会社名・数値などは、実在のものとは一切関係ございません。

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Excel、Word は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Adobe、Acrobat は Adobe KK（アドビ株式会社）の商標です。

その他の社名および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

① ソフトの操作に困ったら「サポートページ」をご活用ください！

機能・操作に関するサポートコンテンツを多数ご用意しております。よくあるご質問(FAQ)、PDF マニュアルなどをご確認いただけます。業務効率化や不明点の確認・学習にお役立てください。

「サポートページ」へのアクセス方法

- ① デスクトップにあるショートカットをダブルクリックする



- ② 検索サイトから検索する

株式会社 建設システム 〒417-0862 静岡県富士市石坂 312-1 TEL 0570-200-787

2024 年 2 月 20 日 発行

このマニュアルは、XYH 座標入力 Ver.4.03.00 の画面で作成しています。